

報道関係各位

2019年11月22日
一般社団法人 日本障がい者サッカー連盟

日本障がい者サッカー連盟が AFC DREAM ASIA AWARDS にて NGO カテゴリーのゴールドを受賞

一般社団法人日本障がい者サッカー連盟（東京都文京区・会長 北澤豪/JIFF）は、アジアにおけるサッカーを通じた社会貢献活動を表彰する「AFC DREAM ASIA AWARDS 2019」（2019年10月30日/アジアサッカー連盟主催/場所：マレーシア・クアラルンプール AFC ハウス）において、NGO カテゴリーのゴールドを受賞しました。日本からは、公益財団法人日本サッカー協会（JFA）が Inspiring Member Association カテゴリーのゴールド、JIFF が NGO カテゴリーのゴールドをそれぞれ受賞しており、ゴールド2つの受賞は AFC に加盟する 46 協会のうち日本協会のみとなります。

■AFC DREAM ASIA AWARDS について

アジアサッカー連盟（AFC）が年に一度主催する、サッカーを通じた社会貢献活動を行う組織や個人の表彰。

このたびの JIFF の受賞について、AFC は以下のように述べています。

「JIFF は日本サッカー協会の加盟団体として 2016 年 4 月に設立され、サッカーを通じて障がいの有無に関係なく、一人ひとりの個性が尊重される活力ある共生社会の創造を目指しています。

パートナーシップ制度を採用し、7 つの障がい者サッカー競技団体と協力し、国内のさまざまな障がい者関連団体と連携してダイバーシティ&インクルージョンの重要性をさらに強調しています。そしてインクルーシブフットボールフェスタの開催、バルサ財団と連携した指導者向けの講習会の実施、聴覚障がい者のための手話通訳費用補助制度の運用など、さまざまな魅力的な事業を行いました。」

*NGO カテゴリーその他の受賞団体

シルバー：シェルターアシュラヤネパール

ブロンズ：上海ラブアンドグレーススポーツクラブ、チャイルドリーチネパール

*AFC 公式サイト ニュース

<https://www.the-afc.com/news/afcsection/afc-dream-asia-awards-2019-winners-announced>



■受賞コメント：JIFF 松田薫二専務理事

このような賞をいただいたことを非常に嬉しく思っています。日本障がい者サッカー連盟が設立されてまだ 3 年 7 ヶ月ですが、その間、7 つの障がい者サッカー団体と一緒に取り組んできた活動がアジアの中で認められ、ゴールドに選ばれたことを誇りに思います。これまで支えてくださった皆様に、心より感謝申し上げます。社会における障がい者をとりまく環境については、まだまだ多くの課題を抱えていますが、引き続きサッカーを通じ、共生社会の実現に向けて活動していきたいと思っております。

■日本障がい者サッカー連盟（JIFF）について URL：https://www.jiff.football/

「広くサッカーを通じて、障がいの有無に関わらず、誰もがスポーツの価値を享受し、一人ひとりの個性が尊重される活力ある共生社会の創造に貢献すること」を理念に掲げ、7 つの障がい者サッカー団体*をサポートする中間支援組織です。公益財団法人日本サッカー協会の関連団体として 2016 年 4 月に設立され、組織基盤強化、コミュニケーション推進、フットボール連携等の活動を行っています。

*7 つの障がい者サッカー団体=日本アンブティサッカー協会、日本 CP サッカー協会、日本ソーシャルフットボール協会、日本知的障がい者サッカー連盟、日本電動車椅子サッカー協会、日本ブラインドサッカー協会、日本ろう者サッカー協会

以上

[お問い合わせ先] 一般社団法人 日本障がい者サッカー連盟 事務局
〒113-8311 東京都文京区サッカー通り JFA ハウス TEL 03-3818-2030 / FAX 03-3830-1814
MAIL jiff_info@jfa.or.jp / 公式サイト <https://www.jiff.football>